

## 宇都宮商店街めぐり 第8回

大谷商工観光協会の

# 市民参加イベントで、 楽しい街づくりを

石のまち大谷は、美しい自然と長い歴史を持つ地域です。今回は、そんな大谷の魅力を発信している大谷商工観光協力を訪問しました。

宇都宮で子供時代を過ごした人ならば、誰でも遠足で訪れたことがあるでしょう。

大谷には、長い歴史を持つ大谷寺や、戦後平和への祈りを込めて建立された平和観音、石の採掘跡の地下空間を保存した大谷資料館など、魅力ある場所がたくさんあります。

「平和観音が建立されたのが、昭和20年代の末（開眼は昭和31年）。大谷が宇都宮市に合併したのも、同じ頃です」と杉山猛会長（旅館盤石荘社長）が思い出を語ります。

「この商店会も、その頃に発足しました。大谷を盛り上げるために何かやらなければ

ということ、大谷寺さんにも協力いただいてスタートしたのが、だるま市です」

平和観音の参道を使って、毎年1月19日に開催していた。だるま市は、長く大谷の風物詩として親しまれてきましたが、5年ほど前に終了しました。

今、協力が力を入れてるのは、昨年からスタートしたイベント「大谷石夢あかり ～平和のともし火～」です。今年は8月8日・9日・14日・22日・29日の5日間にわたって、日没から午後10時まで開催されます。



杉山 猛会長

※このコーナーは隔月で掲載します。

行う夏の行事として、これからどんどん盛り上げていきたいですね」と杉山会長も意気盛んです。

9月5日・6日には、景観公園をステージに恒例の「フェスタ in 大谷」も行われます。夏から秋にかけての大谷は、とても楽しそうですね。

「大谷では、映画やテレビの撮影も増えています。注目度も上がっていますから、地域商店会としては、町の中でどんなイベントを仕掛けて行きたいと考えています」



[写真上] 「夢あかり」イベントの会場となる大谷公園  
[写真下] 「フェスタ in 大谷」を開催する景観公園

「大谷石をくりぬいてろうそくを入れ、その明かりを楽しむイベントです。大小さまざまな石の灯りが、平和観音の参道から大谷公園にかけて並ぶ光景には、心が癒されますよ」

14日には、吹奏楽団マーキユリーバンドのスペシャルコンサートやビザ生ビールなどの販売も行われる予定です。

「大谷の中心は、やはり平和観音。その前で

